



季刊

2011. 3

防災ニュース 第11号

宮前区まちづくり協議会防災部会
宮前区役所地域振興課

もしも…宮前区で大地震が発生したら？

川崎市では、平成22年3月、
「川崎市地震被害想定調査」を行いました！

川崎市では、市内で ①川崎市直下の地震（マグニチュード(M)7.3) ②南関東地震（M7.9) ③東京湾北部地震（M7.3)が発生した場合、それぞれの地震について、どの程度の被害が想定されるのかについて調査した「川崎市地震被害想定調査」を行いました。

今回の防災ニュースでは、この調査結果に基づき、宮前区で想定される被害の概要について紹介しますので、これを期に、地震がもたらす被害の大きさを認識し、日頃の備えの大切さについて意識を高めていただければと思います。

今回は、上記の3つの地震の中で最も被害が大きいといわれる、
川崎市直下の地震（M7.3)の調査結果について紹介します。

～補足説明1～

文部科学省による平成16年8月の発表によると、南関東地域でM7程度の地震が発生する確率は、今後30年以内で70%程度とされています。

これは、平成7年の阪神・淡路大震災の発生直前の確率が0.4%～8%、平成16年の新潟県中越地震の確率はそれ以下であったことを考えると、かなり高い確率といえることができます。

近年、川崎市では大きな被害を及ぼす地震が発生していないことから、つい地震に対する危機意識が薄れがちになることがありますが、いつ地震が発生してもおかしくない状況であることを認識しておく必要があります。

～宮前区における～

川崎市直下の地震による被害の概要

地震の前提条件

川崎市直下を震源とするM7.3の地震が発生

季節は冬の平日、発生時刻は18時、風は北の風5.8m/s

基礎資料（①、②は平成20年9月現在、③は平成20年3月現在）

① 宮前区の総世帯数 : 91,409世帯

② 宮前区の時帯別人口 : 185,958人（18時）

③ 宮前区的全建物総数 : 33,174棟

震度：6弱から6強

宮前区の大半の地域が震度6強になると想定されています。

震度6強は、這わないと動くことができず、固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる状況となります。

建物被害：全壊 3,250棟 半壊 7,670棟

被害の原因は揺れによるもの（全壊3,200棟 半壊7,550棟）が圧倒的に多く、それ以外の原因としては急傾斜地の崩壊によるものが挙げられます。

地震火災：出火件数 40件 焼失棟数 1,240棟

火災原因は火気器具、電熱器具によるものが多いと想定されます。

※ 冬の18時に地震が発生したという前提のため、暖房器具の使用、食事の準備等の理由から、他の季節・時間より多い数字となっています。

人的被害：死者 90人 負傷者 1,960人

主な死亡の原因は建物倒壊、火災であり、負傷の原因はそれに加え、急傾斜地の崩壊、屋外落下物、家具の転倒、ブロック塀の崩壊等が挙げられます。

ライフラインの被害

(1) 上水道

宮前区内90箇所が被害を受け、62,220世帯が発災後1～3日の間に断水すると想定されます。

(2) 下水道

宮前区内70箇所が被害を受け、30,550世帯が発災後1～3日の間に機能支障が出るのが想定されます。

(3) 都市ガス

宮前区内の供給停止件数が59,020件に及ぶと想定されます。

(4) 通信・電力（※川崎市全体でのデータ）

川崎市内で電柱被害が9,020本、電話等の通信の不通台数が175,930台、停電件数が329,660件と想定されます。

避難者数：1～3日後 58,660人 10日後 51,050人 28日後 20,330人

建物被害等により避難所生活を送る人が、発災後1～3日後で、宮前区の人口の30%超になると想定されます。

終わりに…

ここまで、調査結果に基づく被害の概要を紹介してきましたが、日頃からご家庭で地震対策を行っておくことで、被害を軽減することができる可能性があります。そこで、いま一度、

① 家の中の安全対策（耐震補強、家具の転倒防止等）

② 非常備蓄品・非常持ち出し品 ③ 避難場所・連絡方法

等々について確認し、被害の軽減（減災）に努めましょう！

～補足説明2～

川崎市では、この調査結果に基づき、地震の被害に対する減災目標及び目標達成に必要な施策に係る具体的な目標と達成時期を明らかにした、「川崎市地震防災戦略」を平成23年3月末までに策定する予定です。

減災目標を達成するためには、施策を推進する行政だけでなく、市民・企業等が協働の姿勢を持ち、自主的に行動することが重要となります。

※「川崎市地震被害想定調査」及び「川崎市地震防災戦略」についての問合せは、川崎市総務局危機管理室計画担当（044-200-2850）まで。

～宮前区防災フェアが開催されました～

平成23年1月20日（木）正午から午後4時半まで、宮前市民館におきまして、ドキュメンタリー「MEGAQUAKE 巨大地震」の上映をはじめとし、防災について手軽に学べる「平成22年度宮前区防災フェア」が宮前区まちづくり協議会と宮前区の共催により開催されました。



消防音楽隊（カラーガード隊）による演舞



ぼうさい出前講座



防災展示・実演



起震車体験



災害救助犬による訓練実演



庄野ゆき子さんによる被災体験講演会

当日は平日にもかかわらず、約800名の方にご来場いただき、盛況のうちに終了することができました。

来年度以降も、区民の皆様のご意見を取り入れながら、より充実した内容の防災フェアにしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。

防災ニュースに関する問合せは宮前区役所地域振興課（044-856-3137）まで